



エコ・ファーストの約束（更新書）

環境大臣 中川 雅治 殿

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員

山本 敏博

株式会社電通は、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs : Sustainable Development Goals)を踏まえて、2030年までを視野に入れた次の目標を掲げ、ステークホルダーと協働して地球的規模でサステナブルな社会の実現を目指します。

1. SDGsに示された17のゴール達成に向けて、環境保全をはじめとした社会課題の認知拡大、理解促進に取り組みます。

- 国連の各機関やNGO・NPOとも協力して、SDGsに関連する情報提供の機会を積極的に創出して、その認知拡大を図ります。
- グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンに加盟する企業、団体との協働により、ESG（環境、社会、ガバナンス）視点での課題抽出・解決に積極的に取り組みます。

2. 環境保全の観点から、積極的かつ地道な問題提起や情報発信、課題解決を推進します。

- 関係省庁や自治体、NPO・NGOなどとの連携により、生物多様性視点での海洋・森林資源の保全活動に取り組みます。
- 従業員の意識啓発の機会である電通グループ「環境スローガン」募集において、SDGsの関連目標をテーマに盛り込んで、より広範な社会課題への理解を促します。

3. 事業活動における環境負荷の削減を積極的に進めます。

- 再生可能エネルギー、グリーン電力導入などの施策により、オフィスからのCO₂排出量を2030年までにゼロとします。
- 事業活動でのサプライチェーンとの協働により、バリューチェーン全体での環境負荷の低減を図ります。
- オフィスから出る廃棄物のリサイクル率を90%以上に高めるよう従業員に喚起するとともに、持続可能な消費スタイルの定着を目指します。